

## 青森県薬剤師会上十三支部研修会について

広報・情報委員会 宇井 靖

皆様明けましておめでとうございます。昨年中は、薬局における抗原検査キットの対応、青森県自宅療養者サポートセンターの開設等、コロナウィルスに対する対応、年明け早々はインフルエンザが徐々に猛威を振るい、コロナウィルスと併せて、現場では皆さんお忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

そのような中で、上十三支部では、会場 or Web 配信のハイブリッド型を含め、種々研修会を執り行いまいしたので、報告させていただきます。上十三支部では、忙しい日々を過ごす皆様に、薬剤師としての最新の医療を学ぶ機会を提供することで、明日からの活動に繋がる機会を提供しております。

令和4年12月1日（木）

第4回 上十三薬剤師会研修会

演題 ①「開かれたフォーミュラリーの実現を目指して」  
②「高齢者の便秘症診療について腎臓内科医として再考する」

演者 ①NTT 東日本関東病院 薬剤部 市橋 孟先生  
②松山赤十字病院 腎臓内科 部長 上村 太郎先生  
場所 Web 研修会

令和4年12月12日（月）

第5回 上十三薬剤師会研修会

演題 「実地医家におけるエンレストの使い方 ～445例からの期待と考察～」  
演者 かぶらきクリニック 院長 鏑木 與善先生  
場所 サン・ロイヤル十和田&Web 配信

本年は、2月に県病院薬剤師会上十三支部との共催の元、上十三薬剤師セミナーも企画しており、今後も様々な形で皆さんの日々の活動に役立つ研修会を企画していきます。今後多くの先生方に研修会に参加頂き、上十三支部を盛り上げて頂くことを期待しております。